

重心位置検査器取り扱い説明書



ウッドヘッドのフェース面・ソール面、アイアンヘッドのフェース面上での 重心位置が検索でき 極細マーカーパーン先で マーキングできます

重心位置を検索するリード先端φは極小ですが ヘッド落下防止ガイドゴムリングが付いていますので 極小のポイントで検索できます



本器具の基板には マグネットを採用していますので装着、離脱は 水平な基板があれば簡単にセットでき使用できます

使用方法

付属の検索ボルトの先端φが小さい順に

リード先端のφが小の赤色テープタイプは 0.8mm

リード先端のφが中の黄色テープタイプは 1.5mm

リード先端のφが大の緑色テープタイプは 4.5mmです

- ① レベルで水平が保たれた金属製の基板に取り付けて御使用下さい
(弊社重心アングル計等で手勝手の良い方向・位置)
- ② ウッドフェース、ソールにマスキングテープを貼り 傷が付かないよう養生して下さい
- ③ ヘッドを 落下防止リングに載せます その時、検索ボルトの先端が リングの上部面より突出しないよう若干低めにねじ込んで下さい
- ④ ヘッドを載せる箇所は リングを回転させながら探し だいたい位置と思われる部分で充分です



- ⑤落下防止ゴムリングを支える アルミ製円筒部を 少しずり下げ検索ボルトの先端が少し リングより突出するようにします
- ⑥落下防止ゴムリングの縁に触れず 検索ボルトの先端で保持出来ていれば その部分あたりが重心位置と判断できます 落下防止ゴムリングの何処かの縁に触れる場合 アルミ製円筒部を戻し ヘッドを動かして検索ボルトの先端で保持できる位置を探します



- ⑦ソール面で探す場合 検索ボルトの先端が 先ず灰色 次に緑、次に黄色、の順に先端の小さい検索ボルトに交換し より小さい箇所を検索して下さい
- ⑧より小さい箇所の検索が終わった時 付属の油性マーカー、ゼブラ製マッキー極細で 検索ボルトに代えて 下からソール面を軽く突き 重心位置をマーキングします
- ⑨フェース面での検索も ③～⑧の作業を 繰り返して行います
- ⑩アイアンヘッド、パターのフェース面での検索も 同様の手順で進めますが フェース面が平面の為、黄色から始め 赤色検索ボルトで検索できればベストです

- ※ ボルト先端は繊細、微妙です 取り扱いには ご注意下さい
- ※ 油性マーカーは消耗品です 必要に応じてお買い求め下さい
- ※ 御使用上 お分かりになり難い点は何なり お尋ね下さい
- ※ 機材のカタログ表示の仕様及び価格は、予告なく変更する場合があります

大阪市北区長柄東 2-1-21-103

ゴルフギャラリー

TEL 06-6353-6383